

D - A I R ® エアバッグ式プロテクター取扱説明書

# D-AIR® STREET SMART JKT



*DAINESE*



このたびはDAINESEの製品をお選びいただきありがとうございます。

本製品は、イタリア国内外の貴重なコラボレーションを得て、高度技術を活用し、DAINESE の試験場で定期的を実施される厳格なテストを実施しつつ設計されたものです。これらすべてにより、優れた使用感と性能を提供できる製品が実現しました。

# 基本的注意事項

## 注意

- ご購入の際には、販売店の方と共にご自分の体格を綿密にチェックして適切なサイズを選んだことを確認してください。
- D-AIR STREET SMART JKT をご使用になる前に本取扱説明書を熟読し、製品について正しく理解したことを確認してください。D-AIR STREET SMART JKT について疑問や問題点等がある場合には、本書末尾の DAINESE サポートセンターリストの最寄りのセンターへお問い合わせください。
- 本書は今後も必要な際にいつでも読めるよう大切に保管しておいてください。
- DAINESEでは、D-AIR STREET SMART JKT の電子部品および管理・システムコントロール用ソフトウェアに対して予告なしに変更を行うことがあります。

- **最重要警告** ユーザーの健康上深刻な影響を及ぼす可能性があることについての警告です。
- **重要な警告** ユーザーの安全に影響を及ぼす可能性があることについての警告です。
- **知っておくと役立つ警告** システムの機能に影響を及ぼす可能性のある警告です。

## 注意

- お買い上げのD-AIR STREET SMART JKT システム(以下、略して「システム」または「D-AIR STREET SMART JKT」ともいう)は、このシステムを統合して使用するようあらかじめ設計されたウェアのみに取り付けて使用すべき個人用保護具です。
- D-AIR STREET SMART JKT システムは、胸部と背中中の中央部をエアバッグで保護します。

# 目次

<b>1. 予備知識としての注意事項および説明</b>	<b>9</b>
1.1. 用語の説明	14
<b>2. D-AIR STREET SMART JKTの用途</b>	<b>16</b>
2.1. 前提	16
2.2. D-AIR STREET SMART JKTプロテクターが提供する保護	17
2.3. D-AIR STREET SMART JKTプロテクターの保護機能	18
2.4. D-AIR STREET SMART JKTプロテクターのマーク表示の説明	22
2.5. D-AIR STREET SMART JKTの選び方と装着の仕方	24
2.6. D-AIR STREET SMART JKTの取り付け専用ウェアへの取付け方/取外し方	26
2.7. D-AIR STREET SMART JKTの位置および保護最小面積	30
2.8. D-AIR STREET SMART JKTの用途、完全な状態、効率	32
2.9. 使用素材について	34
2.10. D-AIR STREET SMART JKTプロテクターの寿命	35
<b>3. D-AIR STREET SMART JKT のエアバッグ部分についての説明</b>	<b>36</b>
3.1. 前提	37
3.1.1. 電子装置	37
3.1.2. ユーザーインターフェース	38
3.1.3. エアバッグ	38
3.1.4. バッテリーおよびシステムの持続時間	39
3.1.5. USB充電器	39
3.2. システムご購入後の登録について	40
3.3. システムのスイッチの入れ方/切り方	41
3.3.1 システムの正常な機能状態の確認方法	43
3.4. D-AIR STREET SMART JKTが作動するとき	44
3.4.1 D-AIR STREET SMART JKTが作動したら	47
3.5. 使用時のユーザーインターフェースのLED点滅表示について	48
3.5.1 システムを初めて使用する時	54
3.5.2 システムの通知表示のまとめ	57
3.5.3 故障かな?と思ったら	59
3.6. バッテリーの残量チェックおよび充電方法	62

<b>4. D-AIR STREET SMART JKTシステムのメンテナンス</b>	<b>66</b>
4.1. 前提	67
4.2. D-AIR STREET SMART JKT取り付け専用のウェアからの取り外し方	67
4.3. ウェア部分のみのお洗濯について	67
4.4. D-AIR STREET SMART JKTのお手入れ	67
4.5. D-AIR STREET SMART JKTの取り付け専用のウェアへの取付け方	68
4.6. 運搬方法	68
4.6.1. 「搬送モード」の設定方法	70
4.6.2. 「搬送モード」を解除するには	70
4.7. オーナーの変更について	71
<b>5. 定期メンテナンス</b>	<b>72</b>
5.1. システムの定期メンテナンス	73
5.2. D-AIR D-AIR STREET SMARTJKTの電子システムのアップデート	73
<b>6. システムのエラーコード</b>	<b>74</b>
<b>7. 認証</b>	<b>74</b>
<b>8. F.A.Q.(よくある質問)</b>	<b>75</b>
<b>9. サポートサービスセンター</b>	<b>76</b>
<b>10. 適合宣言書</b>	<b>76</b>
付録 A: 製品の廃棄	77



# 予備知識としての注意事項 および説明

次に挙げるのは、本システムの使用上の一般注意事項です。  
詳細については後述の章をお読みください。

#### 注意

●●● D-AIR STREET SMART JKT は、専用に設計された衣類に内蔵する形で使用するよう設計されています。D-AIR STREET SMART JKT (例えばベストなど) を内蔵する衣類を他の保護ウェアの上または下に重ねて着用する場合は、意図する用途に合わせて正しいサイズの保護ウェアを選ばなければいけません。

D-AIR STREET SMART JKT (例えばベストなど) を内蔵する衣類を保護ウェアの下に着用する場合は、背中の中央部と胸部にエアバッグが確実に膨張できるだけの十分な余裕(5 cm程度の空間を考慮)があることを確認してください。

タイトな保護ウェアの下に着用した状態で D-AIR STREET SMART JKTが作動すると(エアバッグの膨張分を考慮しないと)、ユーザーの健康上深刻な影響が生じる可能性があります。

- 最重要警告 ユーザーの健康上深刻な影響を及ぼす可能性があることについての警告です。
- 重要な警告 ユーザーの安全に影響を及ぼす可能性があることについての警告です。
- 知っておくと役立つ警告 システムの機能に影響を及ぼす可能性のある警告です。

●●● D-AIR STREET SMART JKTは、成人による使用のみを想定して設計されています。

●●● オートバイでの走行は本質的に怪我や致命的な危険を伴うスポーツです。オートバイライダーは、誰もが適切な保護ウェアを着用しなければいけません。保護を意図して作られたいかなる製品やシステムであれ、転倒、衝突、衝撃などが発生した場合やコントロールを失った場合等に人や物に対して生じ得る傷害または損傷から完全に保護することはできません。オートバイライダー各人が、オートバイでの走行に慣れていなければならず、自分の能力とそのスポーツおよび使用装備に限界や危険性があることを認識して、危険を覚悟の上でスポーツに臨まなければいけません。DAINESE は、当社のいかなる製品の着用時に起こったものであれ、人の傷害や物への損害について一切の責任を負いません。

●●● D-AIR STREET SMART JKT を使用したからといって、ヘルメット着用義務が免除されるわけではありません。

●●● ペースメーカーあるいはその他の電子医療機器をお使いの方は、本システムを使用してはいけません。電波が干渉して電子医療機器の正常な機能に影響を及ぼす可能性があります。

●●● 背中や頸部に疾患のある方（疾患の種類を問わず）または最近腹部や胸部の手術を受けた方は本システムを使用してはいけません。

●●● シリコン製のバッグによる豊胸手術を受けた方は、オートバイの運転や同乗は避けてください。エアバッグ膨張時のシリコンバッグの破損リスクについての評価は実施されていません。

●●● 妊娠中の方は、オートバイの運転や同乗は避けてください。システムが作動した場合に起こりうる損傷等を明らかにするテストを行うことはできません。

●●● 事故発生時にポケットやリュックサックなどの中にエアバッグに刺さったりエアバッグを破損させる可能性のある物品が入っていないか確認してください。

●●● D-AIR STREET SMART JKT やその部品は、一切縫ったり手を

●●● **最重要警告** ユーザーの健康上深刻な影響を及ぼす可能性があることについての警告です。

●● **重要な警告** ユーザーの安全に影響を及ぼす可能性があることについての警告です。

● **知っておくと役立つ警告** システムの機能に影響を及ぼす可能性のある警告です。

加えたりしてはいけません。D-AIR STREET SMART JKTに手を加えると、いかなる形での改造でも機能に影響を及ぼす可能性があり、転倒時や事故の発生時に適切な保護機能を提供できなくなることがあります。エアバッグの配置されている部分に装飾、テープ、パッチ等を付け加えてはいけません。既存のケーブルに電子装置や外付けバッテリーなどを接続してはいけません。DAINESEから承認を受けた者以外は、D-AIR STREET SMART JKTの部品に手を加えてはいけません。

●●● 車両のエンジンが停止した状態や電動バイクで時速10 km未満での走行時にはD-AIR STREET SMART JKTシステムによる保護は保証されません。車両との衝突時にも保護できるよう、ストップ&スタートモードをオフにしておくことが推奨されます。

●●● D-AIR D-AIR STREET SMART JKTの機能を最大に発揮させるには、まず本書に記載された説明および注意事項を忠実に守って適切にシステムを取り付け、登録を行い、着用する必要があります。

●● 同乗者はチンガード付きのヘルメットのみを着用しなければいけ

ません。

- ピアスを着けている方は、エアバッグ作動時に通常よりも痛みが強く感じられることがあります。

- D-AIR STREET SMART JKT を着用していない時や、着用していてもオートバイでの走行していないときには本システムのスイッチを入れしないでください。D-AIR STREET SMART JKTを不適切に使用しますと、製品が作動して物に損害が生じたり、人の安全に危険が生じたりする可能性があります。D-AIR STREET SMART JKTを持ち運ぶ前には、必ずスイッチがオフになっていることを確認してください。D-AIR STREET SMART JKTを使用しない時は、スイッチをオフにしておかなければいけません。

- D-AIR STREET SMART JKTの着用中に充電を行ってはいけません。

- 可燃物の近くでD-AIR STREET SMART JKTの充電を行ってはいけません。

- 最重要警告 ユーザーの健康上深刻な影響を及ぼす可能性があることについての警告です。

- 重要な警告 ユーザーの安全に影響を及ぼす可能性があることについての警告です。

- 知っておくと役立つ警告 システムの機能に影響を及ぼす可能性のある警告です。

- 人身事故のリスクを避けるため、D-AIR STREET SMART JKTは、お子様の手の届く場所に置かないでください。

- システムに異常が認められる場合は、スイッチを切り、最寄りのDAINESEサポートセンターまでお問い合わせください。

- エアバッグが作動した後は、DAINESEサポートセンターで復元してもらうまでは使用してはいけません。

- D-AIR STREET SMART JKTに損傷が発生した場合は、DAINESEサポートセンターまでお問い合わせください。

- 本システムは人体の不意の動作や衝突に敏感に反応しますので、通常のオートバイ走行時に必要もないのにわざとウィリー走行をしたり、スリップさせるなどといった行為は避けてください。

- D-AIR STREET SMART JKTを使って走行を開始する前に、システムがGPS信号または車両の振動を正しく識別したことを必ず確認してください(緑色のLEDが点灯しつづける状態)。正しく識別できた場合のみにシステムがオンになります。

- D-AIR STREET SMART JKT は、公道走行用に新しく考案されたインテリジェントな装置です。本システムでは、オートバイの車両とユーザーは物理的・機械的には接続されていません。本システムは障害物との衝突、車両との衝突、ハイサイドおよびローサイド（回転を伴うもの、伴わないもののいずれも）を感知します。

- エアバッグの膨張時には、エアバッグが当たる部位に軽い圧迫感が生じることがあります。

- D-AIR STREET SMART JKT は0℃～40℃の温度範囲内でしか使用してはいけません。注意: 0℃～40℃の範囲外の環境に長時間放置しますと、本システムの機能に支障を来すことがあります。

- D-AIR STREET SMART JKTは、実際の使用条件により摩耗します。D-AIR STREET SMART JKTの使用または保管前には必ず摩耗や破損の兆しがないかどうか確認してください。

- 適切に作動している場合でも、3年ごとにDAINESEによるメンテナンスを受け、必要に応じて摩耗部品の点検を行ってください。

- 最重要警告 ユーザーの健康上深刻な影響を及ぼす可能性があることについての警告です。

- 重要な警告 ユーザーの安全に影響を及ぼす可能性があることについての警告です。

- 知っておくと役立つ警告 システムの機能に影響を及ぼす可能性のある警告です。

システムを適切に機能させるためには正しいメンテナンスが不可欠です。

- 衣類の上に防水コートを上に着用することができます。

- 衣類の上にリュックサック等を背負うことができます。

- キー、携帯電話、その他のデバイスやアクセサリは衣類の外側のポケットに入れてください。

- ご使用前には毎回、本書に記載された説明に従ってD-AIR STREET SMART JKTが正常に作動することをしっかりと確認してください。エラーやその他の異常表示が出ている場合は、D-AIR STREET SMART JKTを使用せずに最寄りのDAINESEサポートセンターへお問い合わせください。

- D-AIR STREET SMART JKTは、エアバッグ式の胸部プロテクターと背中中央部のプロテクターで構成されており、時速50 km以内のスピードで最大の保護性能を発揮します。

## 用語の説明

用語	定義
システムがオンの状態	システムはエアバッグを膨張できる状態です。この状態でシステムの作動条件にあてはまる事象が発生した場合に、胸部および背中の中 央部を保護することができます (3.4章を参照)。
システムがオフの状態	システムはエアバッグを膨張させることのできない状態です。システムは胸部および背中の中 央部を保護できません。

# D - A I R S T R E E T S M A R T J K T の 用 途

## 2.1. 前提

D-AIR STREET SMART JKT は、公道走行オートバイライダーを保護するための画期的なシステムです。D-AIR STREET SMART JKTは、専用に設計された衣類に内蔵されており、オートバイのライダーと同乗者のいずれも使用できます。個人用保護具(PPE)として「CEマーキング」認証を取得した保護具であり、その詳細は次の2.3章に記述されています。

## 注意

- D-AIR STREET SMART JKTは本来意図された用途以外に使用してはいけません。
- D-AIR STREET SMART JKTは、モトクロス、スーパーモタード、トライアル、スーパークロス、フリースタイル、ビットバイク、その他のスポーツ走行に使用してはいけません。
- D-AIR STREET SMART JKTを着用した際にカバーされない部位への保護効果は一切ありません。
- D-AIR STREET SMART JKTでは、エアバッグの作動が想定されていない状況でエアバッグが膨張しなかった場合には、たとえエアバッグがある部分であっても保護効果は提供されません。作動が想定されている事象が発生したときに、確実に胸部および背中に限定した保護を提供できるよう、D-AIR STREET SMART JKTは常に胸部および背中のための複合式プロテクターと併せて使用することが推奨されます。



## 2.2. D-AIR STREET SMART JKTプロテクターが提供する保護

DAINESEのD-AIR STREET SMART JKT は特別の保護機能を提供するため、個人用保護具 (PPE) として扱われます。そのため、規則 (EU)2016/425に定められた要件を満たさなければいけません。本書の対象となるD-AIR STREET SMART JKTは、規則 (EU)2016/425において第2級の個人用保護具として分類されますので、認証機関による「CEタイプ検査」をクリアしないとDAINESE ではCE認証マークを付けることができません。

お買い上げになった個人用保護具D-AIR STREET SMART JKTは、次の公認認証組織において認証を取得しております:

EU公認認証機関第2008号 DOLOMITICERT Scarl, Zona industriale Villanova 7/A - 32013 LONGARONE (BL)。本書の「認証/ホモロゲーション」の章にその詳細が記載されています。

規則 (EU)2016/425 の健康・安全上の基本条件に適合するには、D-AIR STREET SMART JKTが次の技術文書の条件も同時に満たす必要があります:

- DOLOMITICERT - 電子作動式膨張プロテクターの技術的基準。2018年10月4日 第4版)

この基準は特に次の文書に基づくものです:

- EN 1621-4:2013 Motorcyclists' protective clothing against mechanical impact – Part 4: (欧州規格 EN 1621-4:2013 オートバイライダーのための力学的衝撃保護衣類—第4部): オートバイライダーの膨張式保護具—要件及び検査方法

## 2.3. D-AIR STREET SMART JKTプロテクターの保護機能

本書の対象となるプロテクターは、転倒時の力学的衝撃のリスク対策に限定した保護を提供すべく設計・製造されているため、第2級の個人用保護具 (PPE) として扱われます。個人用保護具 D-AIR STREET SMART JKTが提供する保護レベル決定テストの結果については、表1を参照してください。

表1: プロテクターの性能

胸部(エアバッグ式プロテクター)、適用される技術規格に準拠したテストを実施

プロテクターの識別コード	適用されたテストの規格	温度 [°C] プロテクターの試験温度 [°C]	50ジュールの衝撃で伝わる力 [(*) 加水分解処理後]  平均値/最大値	50ジュールの衝撃で伝わる力の配分 (任意の試験)、  平均値/最大値	(適用される技術規格でのレベル1/2)  レベル1の要件: 平均値 ≤ 4.5 KN 1回の衝撃による数値 ≤ 6 KN  レベル2の要件: 平均値 ≤ 2.5 KN 1回の衝撃による数値 ≤ 3 KN
<b>D-AIR STREET SMART JKT.1</b>	<b>prEN1621-3:2015</b>	<b>+ 23°C</b>	平均値: 2.11 KN 最大値: 2.20 KN	平均値: 0.80 KN 最大値: 1.06 KN	<b>2</b>
<b>D-AIR STREET SMART JKT.2</b>	<b>prEN1621-3:2015</b>	<b>+ 23°C</b>	平均値: 2.28 KN 最大値: 2.58 KN (* ) 2,22 KN	平均値: 0.77 KN 最大値: 0.93 KN	<b>2</b>

背中の中央部(エアバッグ式プロテクター)、適用される技術規格に準拠したテストを実施

プロテクターの識別コード	適用された テストの規格	温度 [°C] プロテクターの試験温度[°C]	50ジュールの衝撃で伝わる力 [(*) 加水分解処理後] 平均値/最大値	(適用される技術規格でのレ ベル1/2)  レベル1の要件: 平均値≤ 4.5 KN、 1回の衝撃による数値≤ 6 KN、  レベル2の要件: 平均値≤ 2.5 KN、 1回の衝撃による数値≤ 3 KN
<b>D-AIR STREET SMART JKT .1</b>	<b>EN 1621-2:2014</b>	<b>+ 23°C</b>	平均値: 2.58 KN 最大値: 2.82 KN (*) 2.71 KN	<b>1</b>
<b>D-AIR STREET SMART JKT .2</b>	<b>EN 1621-2:2014</b>	<b>+ 23°C</b>	平均値: 2.50 KN 最大値: 2.70 KN	<b>1</b>

D-AIR STREET SMART JKTは、殊に次の保護性能を提供します:

- スイッチがオンの時にはエアバッグで胸部および背中中の中央部を保護します(CB - Central Back)。背中中の中央部をカバーするセンター部プロテクターであり、このタイプのプロテクターでは肩甲骨のエリアは保護されません。
- 衝突時に首の動きを制限します。D-AIR STREET SMART JKT 頭部から頸部へかけての角度を制限し、ヘルメットの動きを抑えます。
- 人間工学に基づいた快適な使用感で「目に見えない」保護を提供します。

保護性能を発揮させるには、第2.5章の説明に従ってD-AIR STREET SMART JKTを内蔵するよう特別に設計されたウェアを正しく選ぶ必要があります。

D-AIR STREET SMART JKTは認定申請中で、次のPPEを使ったテストが実施済みであり、これらのPPEに内蔵させることができます: 「V. D-AIR S 1321 TEX および V. D-AIR S 1322 TEX L.」。これらは次の商品名に対応するものです: 「1D20024 SMART JACKET および 2D20024 SMART JACKET LADY」。

このリストはD-AIR STREET SMART JKTを内蔵するために特に設計

されたウェアを全て列挙したのではなく、認定用のテストに使用された衣料品を表記したものにすぎません。

D-AIR STREET SMART JKTを内蔵して特に設計された製品の取り揃えとその数は、Daineseコレクションに対応して展開します。

## 2.4. D-AIR STREET SMART JKTプロテクターのマーク表示 の説明

プロテクターの表示マークは規則 (EU) 2016/425 および適用される技術文書に準拠したものです。

プロテクターの表示マークの意味については、表2をご参照ください。

表2: プロテクターの表示マーク

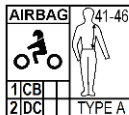
マークはプロテクターに縫い付けられたラベルに表示されています。タグには以下の表示があります。

	製造元の名称と商標	<b>1</b>	背中中央部に適用される技術規格による膨張式プロテクターの性能レベルの表示 (CB - Central Back).
	CEマークは規則 (EU) 2016/425の要件をクリアした製品であることを証明します。	<b>CB</b>	規格EN 1621-2:2014に基づいた保護部位の特定表示です。 (CB - Central Back) = 背中中央部のみをカバーするセンター部プロテクター。このタイプのプロテクターでは肩甲骨のエリアは保護されません。
	添付された使用説明書を読む必要があることを示します。	<b>2</b>	胸部に適用される技術規格による膨張式プロテクターの性能レベルの表示。(DC = Divided Chest)
<b>D-AIR STREET SMART JKT.1</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(D-AIR STREET SMART JKT) メーカーの製品識別コード。製品のモデルごとに異なる社内コードが割り当てられます。</li> <li>(1)コードの(1,2,3)の後に続く拡張コードは、システムのサイズを示します。コードの数値は1~2まであります。(1は小さいサイズ、2は大きいサイズ)</li> </ul>	<b>DC</b>	(DC = Divided Chest) 欧州規格prEN1621-3:2015による保護部位の特定表示です。
<b>STREET</b>	膨張式プロテクターが開発された本来の用途を示します。STREETは一般道での使用専用で設計された製品であることを示します。		プロテクターのサイズ。正しいサイズのプロテクターを選択できるよう、ライダーのウエストから肩までの高さが表示されています。保護面積を割り出すには、表4をご参照ください。
<b>AIRBAG</b>	膨張式プロテクターであることを示します。	<b>TYPE A</b>	規格prEN1621-3:2015、タイプAまたはタイプBに基づき、保護される部分(面積)の大きさを示します(タイプAの方が小さい)。保護面積を割り出すには、表4をご参照ください。
	オートバイ専用のプロテクターであることを示します。		



D-AIR STREET  
SMART JKT.1

STREET



これらのCEマーク表示に加えて、DAINESE によるトレーサビリティ管理コードが記載されている場合もあります。このコードはタグの下部に小さな文字で表示されます。トレーサビリティ管理コードは上の例とは異なるマーク表示にも記載されることがあります。

## 2.5. D-AIR STREET SMART JKTの選び方と装着の仕方 製品の表示とマ

ークに注意しながら適切なプロテクターをお選びください。

正しいサイズのD-AIR STREET SMART JKTバック・胸部プロテクターを選ぶには、身長に対応した一定のサイズというものはないため、ウエストから肩までのサイズを基準にします。ウエストから肩までの長さは、ウエストラインから肩の首の付け根までを背中側で縦方向に測った最大の長さです。ウエストラインを見極めるには、立った状態で柔軟なメジャーを腸骨稜（腰骨の先端）より50 mm上の位置に巻きます。

備考: 50 mm は身長1.78 m の場合の例です。サイズは、実際のユーザーの身長に比例して調整しなければいけません。表3に例を示します。

表3: 腸骨稜から上の距離

ユーザーの身長 (m)	1.56	1.60	1.64	1.68	1.72	1.78	1.82	1.88	1.92	1.96
腸骨稜から上の距離 (mm)	44	45	46	47	48	50	51	53	54	55

備考: 50 mm は身長1.78 m の場合の例です。サイズは実際のユーザーの身長に比例して調整しなければいけません。例として次の表3に一部のデータを示します。



ウエストから肩までの高さに合った D-AIR STREET SMART JKTを判別するには、本章の表4 (D-AIR STREET SMART JKTで保護される部位の位置および最小面積)を参照してください。

本来意図された保護効果を得るには、保護すべき部位がプロテクターで適切にカバーされていないはいけません。

D-AIR STREET SMART JKT は、専用に設計され認証を取得した衣類に内蔵する形でのみ使用できるよう開発された保護装置です。

適切な保護性能を確保するために、ウエストから肩までの高さ(表4参照)のほか、製品に付属する取扱説明書を熟読のうえ、D-AIR STREET SMART JKTのために特に開発されたウェアのサイズ選びにおいては細心の注意を払ってください。

#### 警告

●●● D-AIR STREET SMART JKTをご使用になる前に、必ずウェアのプロテクターを取り付けた部分の締め具を全て締めてください。特に

前身頃正面のファスナーを完全に締めるのを忘れないでください。これを怠りますと、システム作動時に危険が生じたり、保護性能が発揮されないことがあります。

●●● D-AIR STREET SMART JKTは、サイズの大きすぎるものを選んではいけません。作動時にヘルメットに干渉して危険な状態となる可能性があります。

●● D-AIR STREET SMART JKTを取り付けたウェアを着用したら、プロテクターが適切な位置に来ているかどうかを確認してください。肩用プロテクターがある場合は、こちらも確認してください。

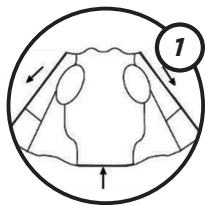
● ご購入の際には、D-AIR STREET SMART JKTシステムを取り付けるようになっているウェアまたは内蔵済みのウェアのサイズを慎重に確認してください。

● D-AIR STREET SMART JKTを選ぶ際には、必ずウエストから肩までの距離を基準にしてください。1つだけのサイズですべての条件(身長および体型)に対応させることはできません。

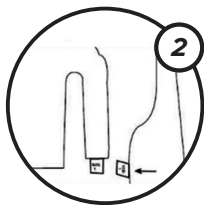
## 2.6. D-AIR STREET SMART JKTの取り付け専用ウェアへの 取付け方/取外し方

D-AIR STREET SMART JKTをウェアに取り付けるには、図1を参照しながら次の説明に従ってください。

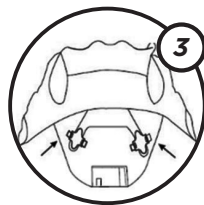
図1: システムの取り付け/取り外し



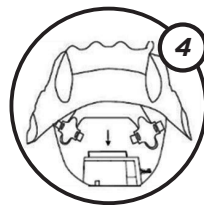
ウェアの前を開き、ウェアの裾の内側にある専用のファスナーを開けます。



エアバッグに表示されたサイズが取り付け先のウェアの内側のエアバッグ取り付け用ポケットに表示されたサイズと一致していることを確認してください。



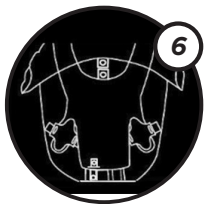
ウェアの背中側を自分の方へ向けて、ウェアの下方を巻くように折り上げて、ジェネレーターホルダーを挿入し、両側のタブに留めます。



電子デバイスが入ったケースを、コードとともに専用のポケットの中に入れます。



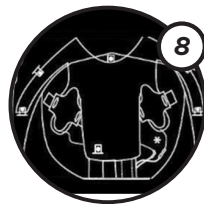
ポケットのふたを上とサイド両方で閉めます。



エアバッグを配置します。このとき、エアバッグのどこかに折りたたまれたり巻かれたりした状態になった部分がなく、全体が広がった状態であることを確認してください。エアバッグの上下を専用のテープで固定します。



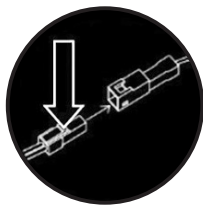
布製の部分が動かないように押さえながら、エアバッグの前の部分を挿入します。このとき、専用のポケットに両腕を通して、固定用のテープでポケットを固定します。



コネクタを接続します。このとき、最初にそれぞれのジェネレーターのコネクタを接続してから、残りのコネクタを接続してください。

D-AIR STREET SMART JKT を取り外すには、次のようにしてください。

- ウェアの前を開き、ウェアの裾の内側にある専用のファスナーを開けます。
- ウェアの背中側を自分の方へ向けて、ウェアの下方を巻くように折り上げます。
- 取り付け時の手順を8番から3番まで逆の順序で行い、上述のパーツ（エアバッグ、コネクタ、電子デバイスの入ったケース、ジェネレーターホルダー）を外しながら、システムを取り外します。



#### 注意

- システムのスイッチをオンにして適切に作動させるためには、上記のようにしてケーブルを接続することが必須です。
- エアバッグを平たい形に配置しないと、エアバッグ作動時に危険な状況になることがあります。
- D-AIR STREET SMART JKT の取り付け/取り外しが思うようにできない場合や、詳細情報が必要な場合は、DAINESE サポートセンターまでお問い合わせください。

## 2.7. D-AIR STREET SMART JKTの位置および保護最小面積

下記の表4にD-AIR STREET SMART JKTによる最小保護面積と保護される部位が表示されています。

表4: 保護される部位の位置および寸法

プロテクターの識別コード	エアバッグ式プロテクター 背中の部分 (CB CENTRAL BACK)			エアバッグ式プロテクター 胸部 (DC = DIVIDED CHEST)				
	ウエスト-肩	A (cm)	F (cm)	タイプ	R (mm)	L1 (mm)	L2 (mm)	H1 (mm)
<b>D-AIR STREET SMART JKT.1</b>	<b>41 - 46</b>	<b>33,1</b>	<b>11,5</b>	-	-	-	-	-
<b>D-AIR STREET SMART JKT.2</b>	<b>46 - 51</b>	<b>36,7</b>	<b>12,8</b>	<b>A</b>	<b>25</b>	<b>42</b>	<b>84</b>	<b>118</b>

## 2.8. D-AIR STREET SMART JKTの用途、完全な状態、効率

D-AIR STREET SMART JKTの設計上意図された機能は、本システムを正しく取り付け調整し、取り付けたウェアを適切に着用し、スイッチをオンにした状態でのみ作動します。

衝撃を受けた場合やD-AIR STREET SMART JKTが作動した後は、お買い上げになった販売店を通じて、またはDAINESEサポートセンターに直接お問い合わせになり、プロテクターを修復してもらってください。



## 注意

・・・ D-AIR STREET SMART JKTは、転倒や障害物との衝突などを伴う事故で伝達される力を制限して、傷害のリスクを減らすためのものです。ねじれや過激な動きによる外傷については、いかなるプロテクターでも保護することはできませんのでご注意ください。いかなるプロテクターでも、脊椎への重度の損傷からは保護できません。いかなるプロテクターでも、事故によるあらゆる衝撃から保護することは不可能であり、損傷に対する完全な保護を保証することはできません。

## 警告

- D-AIR STREET SMART JKTにはスペアパーツが用意されている場合があります。例えば、システムが作動した後で、エアバッグをスペアパーツのエアバッグと交換することができます。交換する場合は、必ず同一モデル、同一サイズのDainese純正スペアパーツをお使いください。
- Dainese純正スペアパーツをお求めの際は、お買い上げの販売店にお尋ねになるか、またはDaineseのウェブサイト ([www.dainese.com](http://www.dainese.com)) をご覧ください。
- 交換を行う場合は、スペアパーツの取り扱い説明書を参照してください。

## 2.9. 使用素材について

本書にて法令(CE)1907/2006(R.E.A.C.h - 添付書 XVIIIに従い、人体に接触する部分に有毒・有害物質を含まない適切な素材が使用されていることを証明します。さらに、規則(CE)1907/2006(R.E.A.C.h) - 添付書 XVIIIに従い、これらの使用素材には、アゾ基の還元切断により有害な芳香族アミンを生成する可能性のあるアゾ色材は含まれておりません。さらに販売されている商品には、欧州化学物質法規第59条に明示され欧州化学品庁(ECHA, European Chemical Agency)による「候補物質リスト」に高懸念物質(SVHC、Substance of Very High Concern)として挙げられた物質が重量の0.1%を超える量で含まれることはありません。

## 2.10. D-AIR STREET SMART JKTプロテクターの寿命

製品の耐用年数は、使用頻度と保管時のお手入れの仕方によって変わります。

いずれの場合にも、製品上に表示された製造日より3年ごとにDAINESEによるメンテナンスチェックを受け、必要に応じて摩耗部品の点検(有償)を行ってください。

### 警告

・・・ DAINESEでは、この期間を過ぎた場合、本装置の適合性の保証はいたしかねます。そのため、点検/メンテナンスが必要となる時期を過ぎてもそれらを行わずに本装置を使用した場合、一切責任を負いません。

・・・ご使用前に毎回D-AIR STREET SMART JKTの状態を確認してください。磨耗や破損などの可能性がある場合はDAINESEサポートセンターまたはDAINESEの正規販売店までお問い合わせください。

D - A I R S T R E E T  
S M A R T J K T のエ  
ア バ ッ グ 部 分 に つ い て  
の 説 明

### 3.1. 前提

D-AIR STREET SMART JKT は、公道走行オートバイライダーを保護するための画期的なシステムです。

D-AIR STREET SMART JKTは、オートバイのライダーと同乗者のいずれも使用できます。

#### 3.1.1. 電子装置

D-AIR STREET SMART JKTは、電子装置で制御され、予め設定された作動条件が揃った時に電子装置がエアバッグを膨張させる仕組みになっています。システムの内部には診断ルーチンが備わっており、機能に異常が発生すると、ユーザーインターフェースの赤いLEDが点滅すると同時にバイブレーションで知らせます。

電子装置のユニットにはリチウムイオンバッテリーによって電源が供給されます。装置のスイッチをオン/オフ操作するたびに、ランプが点滅してバッテリーの残量が表示されます。詳細は3.1.4章「バッテリーおよびシステムの持続時間」を参照してください。

#### 注意

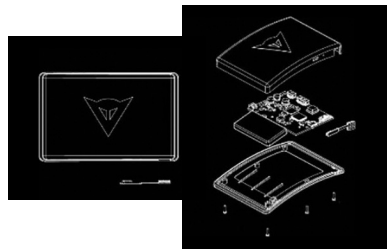
・・・ システムに異常があるとき(ユーザーインターフェースのLEDが赤で点滅し、バイブレーションが作動している場合)は使用を見合わせてDAINESEサポートセンターへお問い合わせください。

#### 注意:

・・・ ペースメーカーまたはその他の電子医療機器をお使いの方は、本システムを使用してはいけません。電波が干渉して電子医療機器の正常な機能に影響を及ぼす可能性があります。

D-AIR STREET SMART JKTの電子システムは、図2に示す所定の位置にあります。

図2: 電子システム



ケースの内部に充電式バッテリーを電源とする電子システムがあります。このバッテリーもケース内にあり、本システムの機能を管理します。機能状態はリモートオン/オフシステムで管理されており、バッテリーの残量はユーザーインターフェースのLEDでチェックすることができます。

#### 注意

•• 電子システムが入った部分は製造時にDAINESE社にて密封されています。この部分に手を加えますと製品の保証が無効となります。電子システムに手を加えたり、取り外したりしてはいけません。必要が生じた場合は、最寄りのDAINESEサービスセンターまでお問い合わせください。

#### 3.1.2. ユーザーインターフェース

ユーザーインターフェースとして、本システム内蔵用ウェアの前左側の位置に小さなLEDとバイブレーターが備わっています。このインターフェースは、ユーザーに必要な情報を知らせるためのものです。D-AIR STREET SMART JKTのユーザーインターフェースの表示を正しく解釈して使用するための注意事項を以下に記述します。

#### 3.1.3. エアバッグ

D-AIR STREET SMART JKTにはエアバッグが内蔵されており、その中にはエアバッグを膨張させるための高圧ガスボンベが入っています。

### 3.1.4. バッテリーおよびシステムの持続時間

満充電した場合、通常の使用で26時間システムをアクティブ状態に保つことができます。5分以上使用しない(電子システムに変化がない状態が続いた場合)と、システムはエネルギーの消費を最小限に抑えるため自動的にスタンバイモードに切り換わります。スタンバイモードになった後で、再び使用する(ある程度の動きが感知された場合)と、システムは自動的にアクティブ状態に戻ります。

バッテリーにはメモリー効果はないので、継ぎ足し充電を行っても問題はありません。

バッテリーの機能および充電についての詳細は、後述の3.6章「バッテリーの残量チェックおよび充電方法」をご参照ください。

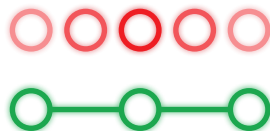
システムのフル充電の所要時間は約4時間です

### 3.1.5. USB充電器

システムの充電には、次の仕様のUSB充電器を使うことができます: 出力5V 1000mAシステムのフル充電の所要時間は4時間未満です。

USB充電器がない場合、USBケーブルを直接パソコンに接続して充電することができますが、その場合、普段よりも充電に時間がかかる可能性があります。

USBケーブルを電源に接続すると、ユーザーインターフェースのLEDがまず赤で点滅します。100%充電されるとLEDが緑色の点滅に変わります。



## 3.2. システムご購入後の登録について

D-AIR STREET SMART JKTをご購入されましたら、アップデート/お知らせ/リコールなどがあった場合に適切に追跡できるよう、初回のご使用前に、販売店またはDAINESEのウェブサイトを通じてDAINESEまで D-AIR STREET SMART JKTの所有者に関する情報をお知らせいただく必要があります。

### 注意

・・・ D-AIR STREET SMART JKTを所有するユーザーの情報を登録しないと、システムの機能をリリースすることができないため、システムは保護機能を発揮できなくなります。

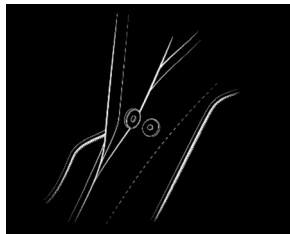


### 3.3. システムのスイッチの入れ方/切り方

システムのバッテリーが満充電されていることを確認してください。バッテリーの持続時間は約26時間です。バッテリーが完全に空になる前および充電が可能な場合はいつでもD-AIR STREET SMART JKTの充電を行ってください。

- 1 D-AIR STREET SMART JKT内蔵ウェアを適切に着用(前章を参照してください)した後で、下の図3に示すように、オン/オフボタンをしっかりと閉め、その後で腹部のファスナーを完全に閉めてください。

図3:オン/オフボタン



**2** オートバイに乗る前に、LEDが青で点灯し続け、システムのが正常に機能することを確認してください(ユーザーインターフェースの章を参照)。この状態ならばシステムは適切に機能しますが、これだけではまだシステムのスイッチがオンの状態ではないため、保護機能は作動しません。

図4: システムが使用できる状態だが、まだシステムのスイッチがオンの状態ではないことを示す表示



**3** D-AIR STREET SMART JKTを使って走行を開始する前に、システムがGPS信号または車両の振動を正しく識別したことを必ず確認してください(緑色のLEDが点灯しつづける状態)。正しく識別できた場合のみにシステムがオンになります。

図5: システムが使用できる状態でスイッチがオンになったことを示す表示



## 4

システムを使い終わったら、直ちにオン/オフボタンを外してD-AIR STREET SMART JKTのスイッチをオフにします。持ち運ぶときはシステムを搬送モードに戻してください。

## 注意

・・・ システムを使用しない時は、不意にボタンが閉まらないよう必ずチェックしてください。持ち運び中にボタンの接触が閉じて不意にシステムのスイッチがオンになる可能性があります。

## 3.3.1. システムの正常な機能状態の確認方法

使用する前に、必ずシステムが正常に作動することを確認してください。異常がある状態でシステムを使用すると危険です。システムを着用した後でスイッチをオンにし、屋外のGPS信号が適切に得られる場所に移動してください。青いLEDが1個点灯し続ける状態であれば、システムは正常に機能しており、すぐに使用できる状態であることを示します。詳細については、前章「使用時のユーザーインターフェースのLED点滅表示」の説明を参照してください。

## 注意

・・・ D-AIR STREET SMART JKTを使って走行を開始する前に、システムがGPS信号または車両の振動を正しく識別したことを必ず確認してください（緑色のLEDが点灯し続ける状態）。正しく識別できた場合のみにシステムがオンになります

## 3.4. D-AIR STREET SMART JKTが作動するとき

D-AIR STREET SMART JKTの中にあるケースの内部にセンサーが設置されており、常に動きを監視しています。センサーから送信されるデータが電子ユニットで処理され、データの値が設定閾値を超えている場合は、システムが作動してエアバッグを膨張させます。

D-AIR STREET SMART JKTシステムは、路上の事故で次のような状況になった場合に作動します：

- ・ 障害物との衝突
- ・ 車両との衝突
- ・ ハイサイド
- ・ 回転を伴うローサイド
- ・ 回転を伴わないローサイ

D-AIR STREET SMART JKTシステムは、その作動条件として、図6、図7、図8、図9の状況での作動に関して認証を取得しています。

D-AIR STREET SMART JKTの作動時間は状況および衝撃等の強度によって異なります。ひとたびエアバッグが膨張したら、最低5秒間はその状態が保たれます。

次の2つの条件のいずれかが成立すると、システムのスイッチがオンになり、エアバッグが作動できる状態となります：

- 車両に振動が発生している
- 速度が10km/h以上である

次の両方の条件が成立しているときには、システムのスイッチがオフになり、エアバッグは作動しません：

- 車両に振動が発生していない
- 速度が10km/h未満である

#### 注意

●●● 振動が認識されず、速度が10km/hに達していない場合には、D-AIR STREET SMART JKTのスイッチはオンになりません。車両が始動した状態であることが判明すると(LEDが緑で点灯し続ける)、GPS信号がないときや速度が10km/hに達していないときにもシステムのスイッチがオンになります。GPSの電波がない場合や、運転中に一時的にGPSが拾えなくなった場合(トンネルに入った時など)には、D-AIR STREET SMART JKTは、非アクティブ状態になるか、または最後にGPSの電波を拾ったときのスピードおよび車両の振動に基づいてアクティブ状態となります。

●●● D-AIR STREET SMART JKTシステムは、車両が停止した状態ではオンにならず、スタート&ストップモードの備わったオートバイや電気オートバイで速度が10 km/hに達していない場合には、エアバッグがすぐに作動できない可能性があります。他の車両に衝突された場合にも保護できるよう、ストップ&スタートモードをオフにしておくことが推奨されます。

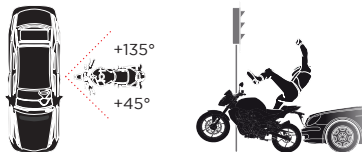


図6: 障害物が当たる角度および車両による衝撃

図7: ハイサイド転倒 - エアバッグが作動する

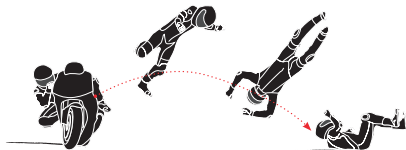


図8: 回転を伴うローサイド転倒 - エアバッグが作動する

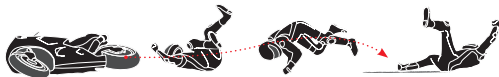


図9: 回転を伴わないローサイド転倒 - エアバッグが作動する



**警告**

●●● 図6、図7、図8、図9に示す前述の事象は、あくまでも作動条件の例を示したものにすぎません。場合によっては、上記の事象に含まれるものであっても、殊に低速走行時にこのような事象が発生したときや、減速時、あるいはエネルギーの発生量が小さい衝突の場合などには、システムが事故または転倒として認識せず、D-AIR STREET SMART JKT が作動しないため保護性能が発揮されない可能性があります。

このような事象が発生したときに胸部および背中に対する限定的な保護を確保するため、D-AIR STREET SMART JKT を常に胸部および背中用の複合プロテクターと組み合わせて使うか、またはこれらの部位を保護するために設計された他の個人用保護具と併用することが推奨されます。

●●● 強烈な事象によりエアバッグが作動し、その結果としてD-AIR STREET SMART JKT が作動することがあります。そのため、D-AIR STREET SMART JKT がオン状態のときには、通常の正しい乗り方とは異なるアクロバットの動作をしないでください。

●●● オートバイが他の車両または障害物に直接衝突した場合、D-AIR STREET SMART JKT は、オートバイが直接衝突した障害物よりも、いわゆる「第二の衝突」に対して効果的です。すなわち、最初の衝突の発生後、ユーザーが道路など他の物体に衝突する前にエアバッグが展開するというわけです。

オートバイが障害物に衝突した直後にはシステムが作動しないこと

があります。それは作動条件を検出するセンサーがオートバイの車両自体に設置されているのではなく D-AIR STREET SMART JKT の内部にあるからです。そのため、オートバイが他の車両と衝突した場合に、ユーザーがそのような障害物との衝撃を受ける（いわゆる「第一の衝突」の発生）までは D-AIR STREET SMART JKT が作動しないことがあります。D-AIR STREET SMART JKT は、作動後5秒間膨張した状態を保つよう設計されています。

さまざまなタイプのエアバッグ式オートバイ用保護システムが市販されています。D-AIR STREET SMART JKT をお買い上げになる前に、ユーザーは、それらの保護システムの相違を考慮して選ばなければいけません。

**3.4.1. D-AIR STREET SMART JKTが作動したら**

システムが作動した場合は、まずエアバッグが膨張し、さらにその30秒後に完全にしぼみます。エアバッグは1回分の膨張にしか使用できません。そのため作動するたびに新しいエアバッグと交換しなければいけません。交換の手順については、DAINESE サポートセンターへお問い合わせください。または、最寄りのDAINESEの代理店までお問合せください。

**注意**

●●● ライダーが転倒してシステムが作動した場合、DAINESEのサポートセンターでエアバッグを交換するまではシステムは作動しませんので、使用してはいけません。

## 3.5. 使用時のユーザーインターフェースのLED点滅表示について

ユーザーインターフェースは、D-AIRSTREET SMART JKTを内蔵するウェアの前左側にあるマルチカラーLEDとパイブレーターで構成されています（

図10の表示例を参照）。LEDの色は、赤、黄、緑、青です。パイブレーターは赤いLEDの点灯と同時に震えます。



- 1** 前立てのオン/オフボタンを閉めると、システムがオンになり、インターフェースの赤、緑、黄色、青の一連のLEDが点灯しインターフェース自体が適切に作動することを示します。これらの色のLEDが適切に点灯しない場合は、DaineseサポートセンターまたはDaineseの正規販売店までご相談ください。パイブレーターは、赤いLEDに合わせて1回だけ1秒間震えます。

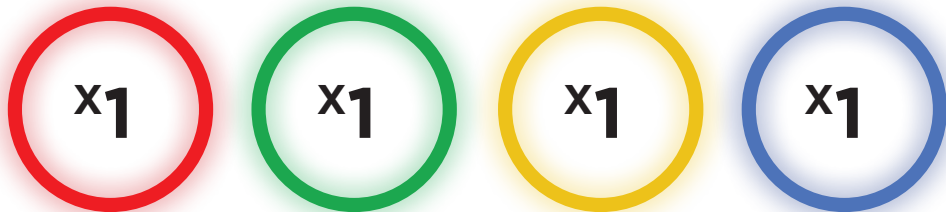


図10: インターフェース作動確認時の点灯例

#### 注意

●●● D-AIR STREET SMART JKTを使用する前には、必ず赤、緑、青、黄色のLEDが点灯し、パイブレーターが震えてインターフェースの通信が正しく行われることを確認してください。この一連のLEDが点灯しないか、または正しい順序で点灯しない場合、システムを再起動して試してみてください。それでも解決しない場合は、DaineseサポートセンターまたはDaineseの正規販売店までご相談ください。

## 2

インターフェースのLEDが点灯して適切に作動することを示したら、今度はインターフェースが約1Hzの周期で5つのLEDを緑、黄色、赤のいずれかの色で点滅させて、システムのバッテリー残量を表示します。



図11: バッテリー残量を表示するランプの点滅の例

5つのLEDが緑で点滅する場合はバッテリー残量が全体の70%以上であることを示します。

5つのLEDが黄色で点滅する場合はバッテリー残量が全体の20%~70%であることを示します。

5つのLEDが赤で点滅する場合はバッテリー残量が全体の20%未満であることを示します。

**3** バッテリー残量が表示された後、特に問題がなければ、LEDは青で点灯し続けます。この状態では、システムは正常に作動しますが、まだスイッチがオフの状態です。

**4** 本システムでは、車両のエンジンが始動した状態で着座している場合にのみ、車載センサー（加速度計、ジャイロスコップ、GPS）を使って保護機能がオンになります。この状態ではLEDは緑で点灯し続け、3.4.4章の条件の検出限界を監視します。



図12: システムのスイッチがオフで、使用できる状態であることを示す表示



図13: システムがオンになり、エアバッグが作動できる状態

# 5

ランプが赤で点灯し続けるときは、システム上にエラーがあることを示します。その場合は、システムを内蔵しているウェアのオン/オフボタンでD-AIR STREET SMART JKTの電源を一旦切ってから再びオンにしてください。エラーが発生してなかなか解決しない場合は、装置をパソコンのUSBポートへ接続して、[www.dainese.com](http://www.dainese.com) のサイトから入手可能なソフトウェアを使ってシステムの診断を行ってください。そしてDaineseのサポートセンターとコンタクトを取り、ソフトウェアに表示されたエラーコードを知

らせてください。ユーザーインターフェースで赤いLEDがゆっくりと点滅を続け、システムにエラーが発生したことを知らせます。赤いLEDの点灯時に合わせてパイプレーターが間隔をおいて震えます。



図14: エラーの表示。LEDが赤で点滅を続ける。

### 注意

●●● D-AIR STREET SMART JKTの使用中に突然異常が発生した場合は、オン/オフボタンを閉めた状態でこのような点滅が続きます。このような場合、装置が故障している可能性がありますので、システムを再起動して診断を行ってください。

- 6** システムを内蔵するウェアのオン/オフボタンを外すと、システムのスイッチをオフにするための手順が開始されます。ユーザーインターフェースの赤いランプが5秒間高速で点滅して間もなくシステムがオフになることを示します。赤いLEDの点滅に合わせて5秒間ずっとバイブレーターが間隔をおいて素早く震えます



図15: システムオフまたは不意のエラー。  
赤いランプが素早く点滅する(5秒間)。

### 3.5.1. システムを初めて使用する時

システムを初めて使用する際には、ユーザーは装置の登録(3.2章を参照)を行い、バッテリーを満充電しなければいけません。

- 1** 装置の登録を行わないと、インターフェースのLEDが黄色で5Hz(1秒間に5回の点滅)の周期で点滅して未登録であることを知らせます。



図16: 未登録であることを示すLEDの点滅(1秒に5回の点滅)

- 2** 装置の登録を行わないと、インターフェースのLEDが黄色で1Hz(1秒間に1回の点滅)の周期で点滅して未登録であることを知らせます。



図17: 満充電になっていないことを示すLEDの点滅(1秒に1回点滅)

# 3

充電が完了すると、1HZ (1秒間に1回の点滅) での点滅の色が緑に変わり、装置が使用可能な状態になったことを示します。










図18: 登録手順と充電が完了したことを示すインターフェース



### 3.5.2. システムの通知表示のまとめ

色	タイプ	バイブレーション	説明:
	各色が交互に並んで点灯	1秒間1回だけバイブレーターが震える	システムの初期化とインターフェースの色のチェック
	緑のLEDが5個点滅	震えない	バッテリー残量 70%以上: 持続時間 17時間以上
	黄色のLEDが5個点滅	震えない	バッテリー残量 20%以上70%未満: 持続時間 5~17時間
	赤のLEDが5個点滅	震えない	バッテリー残量 20%未満: 持続時間 5時間未満
	青で点灯し続ける	移行中に1回だけ3秒間震える	システムは正常に機能するが、車両が検出されていないため、スイッチはオフの状態なので保護機能は利用不可。
	緑で点灯し続ける	移行中に1回だけ3秒間震える	システムは正常に機能し、スイッチがオンになっている
	赤で素早く点滅 (1秒間に5回点滅)	バイブレーターが5秒間ずっと高速で間欠的に震える	システムのスイッチがオフになる途中
	赤で素早く点滅 (1秒間に1回点滅)	バイブレーターが1秒間ずっとゆっくりと間欠的に震える	システムに異常がある、またはエアバッグが破裂している

システムによるその他の通知:

色	タイプ	バイブレーション	説明:
	黄色で素早く点滅 (1秒間に5回点滅)	震えない	システムが未登録
	黄色でゆっくり点滅 (1秒間に1回点滅)	震えない	バッテリーの満充電が完了していない。 システムの完全な充電が必要。
	充電中にLEDが赤で点滅 震えない	震えない	バッテリー充電中
	充電中にLEDが緑でゆっくり点滅 (1秒間に1回点滅)	震えない	バッテリー満充電完了
	システムが正常に機能する状態で、2つの青いLEDが点灯し続け、その間で赤が点滅する	赤いLEDが点灯するたびに1秒間1回震える	システムは正常に機能する。スイッチがオフで、保護機能は提供されない。バッテリー残量は10%未満。
	システムが正常に機能する状態で、2つの緑のLEDが点灯し続け、その間で赤が点滅する	赤いLEDが点灯するたびに1秒間1回震える	システムは正常に機能する状態で、スイッチがオンになっている。バッテリー残量は10%未満。
	赤で点灯し続ける	震えない	システムのプログラミングが正常に行われていない

### 3.5.3. 故障かな?と思ったら

図5: 故障・異常の見分け方と対処方法

現象	考えられる原因	対処方法
オン/オフボタンを閉めたのに、LEDが点灯しない	<p>バッテリーが完全に切れている</p> <p>システムが「搬送モード」になっている</p> <p>LEDケーブルまたはオン/オフボタンが接続されていない</p>	<p>1.5時間以上システムを充電してください。</p> <p>システムを再起動するか、またはリカバリーボタンを押してください。</p> <p>D-AIR STREET SMART JKTのモジュールケーブルがウェア上の対応する部分に接続されているか確認してください。</p>
使用中にLEDが緑または青が赤と交互に点滅し、赤いLEDの点滅に合わせてバイブレーターが震える	<p>バッテリーの過放電</p>	<p>システムを再起動してください。システムの電源を一旦切り、再びオンにしてみてください。それでも問題が解決しない場合は、USBポートでシステムをソフトウェアに接続して診断を行い、DAINESEのサポートセンターへコンタクトを取り、エラーコードを知らせてください。</p>
使用時にLEDが赤になり、素早く点滅し、同時にバイブレーターが素早く何度も震える	<p>オン/オフボタンが開いてしまったか、またはユニットに異常が発生した</p>	<p>システムの電源を一旦切り、再びオンにしてみてください。それでも問題が解決しない場合は、USBポートでシステムをソフトウェアに接続して診断を行い、DAINESEのサポートセンターへコンタクトを取り、エラーコードを知らせてください。</p>

現象	考えられる原因	対処方法
使用中にLEDが消える	システムのスイッチがオフになったか、マグネットボタンが適切に閉まっていない可能性がある。	システムの電源を一旦切り、再びオンにしてみてください。システムがオンにならない場合は、システムを再起動してやり直してみてください。
使用中に突然LEDが赤で点滅し、同時に素早くバイブレーターが震えたが、その後また正常に機能するようになった。	オン/オフボタンが一時的に外れた。	オン/オフボタンがしっかりと閉まっているかチェックしてください。それでも症状が続く場合は、ケーブルが破損している可能性があります。DAINESEサポートセンターへお問い合わせください。
LEDは黄色で5HZ (1秒間に5回) の点滅状態が続く	システムが未登録	システムをパソコンに接続し、装置の登録手順を行ってください。
LEDは黄色で1HZ (1秒間に1回) の点滅状態が続く	システムが一度も満充電されていない	LEDが緑で点灯したままの状態になるまで待ち、満充電を行ってください。
LEDが赤で点灯したままである	システムのプログラミングが適切に行われていない	システムをパソコンに接続して、システムのファームウェアを更新するための登録手続きを行ってください。

## 3.6. バッテリーの残量チェックおよび充電方法

ご使用前にバッテリーの残量を確認してください。

システムのスイッチをオンにするたびにバッテリーの残量が表示されます。ランプが約1Hzで連続5回点滅し、システムのバッテリー残量を通知します：

1. 緑で5回点滅した場合は、バッテリー残量が70%以上であることを示します。



2. 黄色で5回点滅した場合は、バッテリー残量が20%～70%の範囲内であることを示します。



3. 赤で5回点滅した場合は、バッテリー残量が20%未満であることを示します。



図19: バッテリー残量を表示するランプの点滅の例

バッテリー残量が少ない場合は、USB充電器に付属しているケーブルをD-AIR STREET SMART JKTのケース下部にあるコネクタに接続して充電を行ってください。さらに図20に示すように充電器をコンセントへ接続します。

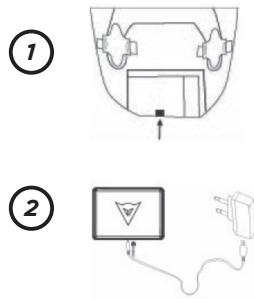


図20: 充電器とUSBコネクタ

USB充電器がない場合、USBケーブルを直接パソコンに接続して充電することができますが、その場合、普段よりも充電に時間がかかる可能性があります。

USBケーブルを充電用電源に接続すると、ユーザーインターフェースのLEDが1秒間に2回点滅して充電中であることを示します。

最初のうちはLEDの色は赤で充電が必要であることを示します。

充電状態が十分な量に達する(約100%)とLEDが緑色で点滅します。

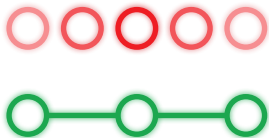


図21: バッテリーの充電状態を表示するランプの点滅の例

#### 注意

・・・システムを着用した状態で充電は絶対に行ってはいけません。充電を行う前に、必ずD-AIR STREET SMART JKTを脱衣してください。電圧が過負荷になった場合、ユーザーに危険な状態となる可能性があります。

・・・システムを着用した状態で充電は絶対に行ってはいけません。充電中はシステムが機能しない仕組みになっています。

・・・可燃物の近くでシステムの充電を行ってはいけません。過熱した場合に火災を引き起こす可能性があります。

・・・リチウムイオンポリマーバッテリー(Li-Po)を使用する際には、次の一般的ルールを守ってください。

・システムを使用する前に、バッテリーの残量を確認し、必要に応じて充電を行ってください。

・バッテリーの性能の低下を抑えるため、システムを使用しない場合にも、少なくとも2か月に1回は充電を行ってください。

・充電中のバッテリーは放置せずに常に監視下においてください。

・バッテリーを分解してはいけません。

・バッテリーをショートさせないでください。

・バッテリーを交換してはいけません。

・バッテリーは、温度が50℃を超える場所に保管してはいけません。

・淡水・塩水を問わずバッテリーを水に漬けてはいけません。とにかく



水との接触は避けてください。

- 温度が35°Cを超える場所でバッテリーを充電してはいけません。
- 充電の手順を変えたり充電用ハードウェアを改造したりしないでください。
- バッテリーを火炎に近づけてはいけません。
- バッテリーを本来の用途以外に使用しないでください。
- バッテリーに液漏れがある場合は、バッテリーに触れないでください。そのような場合には、直ちに販売店またはDAINESEサポートセンターまでご連絡ください。
- お様がバッテリーに近寄らないようにしてください。
- バッテリーは、規程の時間よりも長時間充電してはいけません。
- バッテリーを電子レンジや高圧のかかる容器に入れてはいけません。
- バッテリーの挙動に異常がある場合は、充電を中止してください。
- バッテリーの挙動に異常がある場合は使用しないでください。
- バッテリーを異常に帯電した物に接触させてはいけません。

注意

••• 上記の注意事項を守らないと、バッテリーが発煙、破損、発火することがあり、人の安全が危ぶまれたり物損事故のリスクとなる可能性があります。

バッテリー関連の異常がある場合は、直ちにDAINESEサポートセンターへ連絡してください。

D - A I R   S T R E E T

S M A R T   J K T

シ ス テ ム の メ ン テ ナ ンス

#### 4.1. 前提

D-AIR STREET SMART JKTシステムは、長期間にわたって適切な機能が保証できるよう高度な品質基準に従って製造されていますが、定期的にシステムに簡単なメンテナンス作業を行うことが推奨されます。

#### 4.2. D-AIR STREET SMART JKT取り付け専用のウェアからの取り外し方

D-AIR STREET SMART JKTをウェアへ取り着けるには、2.6章の説明を参照してください。

#### 4.3. ウェア部分のみのお洗濯について

ウェアを洗濯する際には、ウェアの内側またはウェアの取扱説明書に表示された指示に従ってください。

#### 注意

- ウェアを洗濯する前に、D-AIR STREET SMART JKT を取り外したら、コネクタを適切に(例えば、接着テープまたはビニール袋などで)密封して水が入らないよう保護してください。

#### 4.4. D-AIR STREET SMART JKTのお手入れ






D-AIR STREET SMART JKTのお手入れとしては、柔らかい布に水または中性洗剤(柔軟剤の入っていないもの)を溶かした水を含ませて拭いてください。これ以外の方法でのお手入れは行ってはいけません。

このようにして拭いた後は、清潔な冷水を含ませた柔らかい布で石鹸分を拭き取ってください。

目の粗いもので擦ったり、液体に漬けたりしてはいけません。お手入れの後は、光源や熱源に接することのない場所に吊るして乾かしてください。

さらに、製品に付いているラベル上の指示と世界共通のお手入れ方法のシンボル表示に従ってください。シンボルの説明を次の表6に記載します。

表6: 製品のラベル上の世界共通  
のお手入れ方法のシンボル表示とその意味

 <p>1 - 水洗い不可</p>	 <p>2 - 塩素さらし不可</p>	 <p>4 - ドライクリーニング不可</p>
	 <p>3 - アイロン不可</p>	 <p>5 - タンブラー乾燥不可</p>

#### 警告

• D-AIR STREET SMART JKTを水またはその他の液体に漬けてはいけません。

D-AIR STREET SMART JKTを水または他の液体に漬けると電子部品が不可逆的なダメージを受けることがあります。

- D-AIR STREET SMART JKTにはアイロンを当てないでください。
- 流水で洗ってはいけません。
- お手入れに溶剤その他の化学物質を使用しないでください。
- 塗装してはいけません。また、性質の如何を問わず着色剤を使わないでください。
- 直射日光を避け、長時間日光に当てないでください。
- 極度の高温や低温にさらさないでください。
- 部分的にも一切改造してはいけません。
- 捻じったり曲げたりしないでください。このような行為は本製品の本来の用途に反する誤用となり、また製品の保護性能が低下し

たり破損したりすることがあります。誤用があったことが判明した場合、DAINESEではクレームや交換には対応致しかねます。

- 使用しない時は、乾燥した風通しの良い場所に保管し、衝撃や圧力がかからないようにしてください。
- 保管時には、プロテクター自体の重量が限られた部分に集中してかからないような置き方をしてください。
- D-AIR STREET SMART JKTを、悪天候において防水加工の施されていない保護ウェアに統合して使用する場合は、防水コートを上に着用して保護してください。
- ご使用の後は、必要に応じて常温の換気の良い場所でプロテクターを乾燥させてください。ドライヤーその他の加熱器具は使用しないでください。

#### 4.5. D-AIR STREET SMART JKTの取り付け専用のウェアへの取り付け方

D-AIR STREET SMART JKTをウェアへ取り着けるには、2.6章の説明を参照してください。

#### 4.6. 運搬方法

保存・移動時には、付属ケースをご使用ください。

#### 注意

- 運搬中に誤ってシステムのスイッチがオンにならぬよう、常に「搬送モード」に設定しておいてください。
- オン/オフボタンに誤って接触してシステムのスイッチがオンになることのないよう、必ずプロテクターのオン/オフボタンを適切に外したことを確認してください。
- この製品にはガス発生器と作動装置が備わっているため、航空輸送が禁じられているか、または特殊輸送手続きが必要な場合があります。D-AIR RACING SMARTJKT内蔵ウェアを航空便で発送する場合は、予め空港当局および航空会社に適切な発送手順について確認してください。

#### 4.6.1. 「搬送モード」の設定方法

システムを「搬送モード」にするには、次の2通りの方法があります：

- ・ システムをUSBでパソコンに接続し、DAINESEのウェブサイトからダウンロードしたソフトウェアを立ち上げ、「搬送モード」の手順を起動し、システムからUSBケーブルを外します。
- ・ システムのスイッチがオンで、充電中でない状態で、USBコネクター横にあるリカバリーボタンを3秒間長押しします。

オン/オフボタンを閉めてみて、システムがオンにならないことが確認できれば、適切に「搬送モード」に設定されたこととなります。

●●● 「搬送モード」に設定されているときは、オン/オフボタンでシステムのスイッチを入れることはできません。

#### 4.6.2. 「搬送モード」を解除するには

システムを「搬送モード」から解除するには、次の2通りの方法があります：

- ・ USBコネクターを使ってシステムのスイッチをオンにします。
- ・ USBコネクターの横にあるリカバリーボタンを1回押します。

●●● 「搬送モード」に設定されているときは、オン/オフボタンでシステムのスイッチを入れることはできません。

#### 4.7. オーナーの変更について

お持ちのD-AIR STREET SMART JKTを第三者へ売却する場合には、売却が行われる前に、DAINESEまで通知を行い、新しいオーナーのデータを登録しなければいけません。そのため、このような場合には、本書の末尾に記載されたDAINESEサポートセンターまでご連絡にな

り、表7のデータをお知らせください。

●●●アップデート/通知/リコール等があった場合に適切かつ確実に連絡が取れるよう、D-AIR STREET SMART JKTのオーナーに変更があった場合は、あらかじめDAINESEまで通知しておかなければいけません。

表7: オーナー変更のためのお客様データ

購入者	売却者
名:	名:
姓:	姓:
住所:	住所:
市町村名:	市町村名:
国名:	国名:
電話/ファックス番号:	電話/ファックス番号:
E-MAIL:	E-MAIL:
	D-AIR コード (D-AIR STREET SMART JKTに付いているラベル上に記載)

# 定期メンテナンス



### 5.1. システムの定期メンテナンス

製品上に表示された製造日より3年ごとにDAINESEによるメンテナンスチェックを受け、必要に応じて摩耗部品の点検を行ってください。

### 5.2. D-AIR D-AIR STREET SMARTJKTの電子システムのアップデート

前述したように、D-AIR STREET SMART JKTの内部には意図する状況においてエアバッグを作動させるための電子装置が備わっています。この電子装置はファームウェアで制御されていますが、将来、性能の向上または新しい可能性を提供するためにファームウェアを更新することができるようになる見込みです。新しい可能性とは、転倒認識機能の拡張に関するものと新しい機能の追加の両方に関するものです。

ファームウェアのアップデートは、DAINESEのウェブサイトから入手可能なソフトウェアを使ってエンドユーザーがご自身で行うことができます。また、Via Louvigny 35, Colceresa (VI) ITALY に所在するDAINESE S.p.a. にて修理等が行われる際に同時にアップデートを実施することもできます。

将来ファームウェアの更新を行うための手段が追加される可能性があります。その場合は、DAINESEのウェブサイトに情報が記載されません。

## 6. システムのエラーコード

システムの主なエラーコードについては、本書 3.4.1章「故障かな? と思ったら」をご参照ください。

## 7. 認証

D-AIR STREET SMART JKTは、公認認証組織より認証を取得しています: EU公認認証機関第2008号 DOLOMITICERT Scarl, Zona industriale Villanova 7/A - 32013 LONGARONE (BL)。

注記: 本デバイスには、FCC規格パート15に準拠したテストが行われ

ており、当規格のBクラスのデジタル装置の限度内に適合しています。この限度は、住居内の機器の有害な干渉に対する妥当な保護を提供するために定義されたものです。本デバイスは無線周波によるエネルギーを発生・使用し、またそれを発散する可能性があります。使用上・設置上の指示に従わなかった場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。しかし、特殊な設置において干渉が発生しないという保証は一切ありません。本デバイスが無線やテレビの受信に有害な干渉を引き起こすか否かは、本デバイスのスイッチをオン/オフすることにより確認できます。干渉を引き起こす場合は、次のうちの一つまたは複数の処置を行って干渉を修正することが推奨されます:

- 受信アンテナを取り外すか、または移動する。
- 本デバイスと受信器の間の距離を増やす。
- 本デバイスを受信器が接続されているものとは別のコンセントにつなぐ。
- 代理店または無線およびテレビに詳しい技術者に相談してサポートを依頼する。

## 8. F.A.Q. (よくある質問)

Q: D-AIR STREET SMART JKTで絶対的な安全性が保証されますか?

A: いいえ。いかなる保護装置でも、あらゆる使用条件ですべての危険性からユーザーを守ることはできません。どんな保護装備にも限度があります。D-AIR STREET SMART JKTを着用していても、怪我や死亡の可能性があることは否認しません。

Q: システムには正式に認可を受けた認証組織で検査が行われていますか?

A: はい。公認認証組織 NOTIFIED BODY UE N. 2008 DOLOMITICERT SCARL, ZONA INDUSTRIALE VILLANOVA 7/A - 32013 LONGARONE (BL) により本製品の認証プロセスが実施され、認定証が発行されています。

Q: このシステムは、オートバイに物理的に接続しなくても作動しますか?

A: はい。システムは、オートバイには全く依存せずに単独で作動します。そのため、オートバイに部品を取り付けたりする必要はありません。

Q: システムを更新することはできますか。

A: はい、システムにはアップデート可能なファームウェアが使われており、ファームウェアのアップデートは、DAINESEのウェブサイトWWW.DAINESE.COMから入手可能なソフトウェアを使ってエンドユーザーがご自身で行うことができます。また、VIA LOUVIGNY 35, COLCERESA (VI) ITALY に所在するDAINESE S.P.A. にて修理等が行われる際に同時にアップデートを実施することもできます。将来ファームウェアの更新を行うための手段が追加される可能性があります。その場合はウェブサイトに情報が記載されます。

## 9. サポートサービスセンター

DAINESE S.P.A

VIA LOUVIGNY, 35  
36064 COLCERESA (VI) - ITALY

TEL: 00390424410711  
FAX: 00390424410700  
E-MAIL: INFO@DAINESE.COM

## 10. 適合宣言書

規則 (EU) 2016/425 に規定されている適合宣言書をご覧になるには、

<https://conformity.dainese.com> のリンクからページを開き、プロテクターに縫い付けられた専用ラベルまたはプロテクター

自体に刻印された「プロテクターの識別コード」を入力してください。

## 付録 A: 製品の廃棄

### 注意

D-AIR STREET SMART JKTには電子部品および高圧ガス発生器が含まれており、これらのコンポーネントは通常のゴミとして廃棄することはできません。



この製品を廃棄するためには、DAINESEサポートセンターに連絡しなければいけません。

DAINESEが製品を引き取り、適切な方法で廃棄を行います。注意: 本製品の廃棄方法を誤りますと、危険な状態を引き起こすか、または環境を汚染する可能性があります。





# THE AIRBAG SYSTEM



*DAINESE*